山本 将志先生((株)ベネッセコーポレーション 北陸支社)の話を聞きました

第3学年 進路講話

4月26日(金)3 学年進路講話が行われました。「希望進路の実現に向けて」のテーマで講話され、受験生としての意識づけのための良い機会となりました。

『生徒の感想』

・今年度はセンター試験が最後であるから、全国の高校生が 志望校を下げてくるかもしれないので、倍率も上がって厳 しい戦いになることを意識しないといけないと思いました。 今の学習の質を見直し、学習計画の立て方ももう一度見直 して取り組みたいと思いました。苦手分野をしっかりと理 解し、復習することを今回のゴールデンウィークで取り組 みたいと思いました。日々の予習・復習も大事だと思いま した。この1年間でしっかりと勉強をして、志望校に合格 できるように頑張りたいです。(31H男子)



- ・いつもスタサポを返されても、番数と得点だけを見て、自分がどこの分野が苦手で何を勉強すべきなのかを確認せずにいたので、今日の講話を聞いて、明日の模試に備えるためにもスタサポのアドバイスを有効活用しようと思いました。やっと最近になって受験生という自覚を持ち、毎日勉強に励むようになったのですが、今まで勉強を自宅でするという習慣がなかったのでうまく集中力がもたず、一向に頭に入っている気がしないし、周りの友達は「全然勉強していない」など言うので、私もまだそんなに必死にならなくても良いのではないかと思いかけていたけど、今日の講演で、ライバルは校内の友達じゃなくて、全国の勉強を今必死にしている同い年と浪人生だと改めて再認識し、焦りを感じることができ、勉強へのモチベーションになりました。一発で合格できるように、今日もまた勉強を頑張りたいです。(32H女子)
- ・毎回見ている受験勉強開始と合格率のグラフを3年生(6回目)になって改めて見ると焦りを感じ、自分の中で少し 意識が変わったのかなと思いました。今の自分の学力では国公立にギリギリ挑戦レベルだし、勉強習慣もついていま せん。やっと焦りを感じることができた今日、帰ってから習慣付けるために1時間からでも勉強を始めていきたいと 思いました。今までの自分は、苦手教科を得意教科でカバーしている感じだったし、その差があまりにも大きいので、 まず苦手教科の予習からしっかりとしていくべきだと感じました。3年生になり少し経ってしまったけど、自分の今 の状況を突きつけられる良い機会になりました。(33H男子)
- ・今回の進路講話では、これからは本格的に勉強のやり方や時間を見直し、改善していかなければいけないということが分かりました。今の私は家で学習していてもあまり集中できていなかったり、やらなければいけないことだけで精一杯で、それにプラスの勉強ができていません。いつも週間課題+少しの予習しかできていなくて、週間課題も提出日が近くになるまで先延ばしにしてしまい、安定した学習時間もとれていないと思います。これからは、課題を先延ばしにせず、日頃から地道に取り組んでいこうと思ったし、予習に加えて復習もしていけるようにしたいと思いました。加えて、毎回大切だと言われているのに模試やスタサポの見直しや復習ができていないので、これからは自己採点にプラスして見直しをして、自分ができていない所、苦手としている所を見つけ出し、解き直すなどの復習をして、自分の苦手、出来ない所をなくしていくことにつなげていこうと思いました。苦手の克服、勉強時間の確保を安定してやっていけるように頑張ろうと思いました。(34H女子)